

2022年(令和4年) 12月8日 木曜日  
デーリー東北<Dash> 1・3・4・6・9面 掲載

Daily Tohoku Sports Magazine 「ダッシュ」  
デーリー東北新聞社

月刊  
2022 December 12  
12月8日発行 (毎月第2木曜日発行) 定価100円(税込)

地域をつなぐ、スポーツでつなぐ

高校スポーツ冬の全国大会

バスケットボール 川村優生 (八学光星高) / ラグビー 藤春大悟 (青森山田高)  
ボウリング 中村結依 (千葉学園高) / バスケットボール 米谷日里 (八学光星高)  
ほか 各競技の全国出場予定メンバー

挑め!

ヴァンラーレ八戸  
[シーズン総括] データで振り返る2022年シーズン  
[主将インタビュー] 山田尚幸  
[チーム強化担当] 金井隆太  
チーム編成の方向性は?  
未来のトップアスリート  
クライミング 上柿銀大 (軽米高)  
青森ワッツ 内田旦人  
東北フリーブレイズ ロウラー和輝





高校スポーツ冬の全国大会

さらなる高みを目指して

年末年始は高校スポーツが熱い。夏の全国高校総体(インターハイ)と並び、冬の全国大会は高校生にとっての一大イベント。青森県からも各競技に予選を通過したチームが参戦予定で、「日本一」や「初戦突破」など、思い思いの目標へ全力を尽くす。

県勢が出場する全国大会はボウリングから始まる。12月22〜24日に三重県で行

われ、男子の工大一、女子の千葉など9チームが挑む。23日にはバスケットボールの通称ウィンターカップが東京都で開催し、29日までの日程で熱戦が繰り広げられる。男女の八学光星、女子の柴田が全国の上を目指す。

25日には駅伝が京都市で開かれ、男子の青森山田が入賞を狙う。27日に開幕するラグビー、28日からのサッカーでも青森山田が目玉だ。年明けの1月4〜8日には東京都でバレーボールが行われ、男子の弘前工、女子の青森西が全国の強豪に挑む。

3年生にとっては高校生活最後の大舞台。どのチーム、選手も持てる力の全てをこの冬にぶつける覚悟だ。各競技の注目選手、出場チームを紹介する。

文 取材班

高校スポーツ 年末年始の主な全国大会

- ★ ボウリング 全国高校対抗選手権 (12月22〜24日・津市)
- ★ バスケットボール ウィンターカップ全国高校選手権 (12月23〜29日・東京都)
- ★ 駅伝 全国高校大会 (12月25日・京都市)
- ★ ラグビー 全国高校大会 (12月27日〜1月7日・大阪府東大阪市)
- ★ サッカー 全国高校選手権 (12月28日〜1月9日・首都圏)
- ★ バレーボール 全日本高校選手権 (1月4〜8日・東京都)





### チームの堅守速攻を体現

50走6秒の俊足を生かしたドライブが武器で、堅守速攻を身上とするチームに欠かせない存在。「スピードは全国でも通用する自信がある」。3年生になってからは味方を生かす動き出しやパスにも磨きがかかり、着々と進化を続ける。

県内トップレベルの選手として頭角を現したのは高校入学後。小中学生時代の公式戦では「自チームが勝ったことはない」。それでも競技への未練は断ちがたく、中学3年時に強豪八学光星の練習会に参加した。県大会などで経験を積んだ同学年の選手に交じってアピールする機

会を得たが、納得のいくプレーができなかった以上に周りの選手との実力差は歴然だった。「技術が全然違った」。

それでも、高校側からは卓越したスピードを評価され、「君の力をもっと伸ばすことができる」と期待を受けて入学を決定。高校ではチーム練習以外にも、試合を想定したドライブやシュートの自主練習を徹底し、めきめきと力を付けた。

高校最後の今季は県高校総体で流した悔し涙を糧に練習を続ける。ジャンプシュートや相手を振り切ったからのパスなどスキルアップに努め、秋のウィンターカップ県予選での雪辱につなげた。「プレーの幅が広がった。今は競志をつけたポイントだ」。

ル運びもできる」

八学光星にとっては今回が夏、冬通じて9度目の全国大会だが、いまだ勝利がない。「チームで一番足を動かして、「1勝」につながるプレーをする」と気合十分だ。

かわむら・ゆうせい 2004年11月生まれ。五戸町出身。町立五戸小一同五戸中一八学光星高3年。ポジションはスモールフォワード。俊足を生かしたドライブと悪戯を突くシュートが持ち味。身長181センチ、体重68キロ。趣味は料理。

## 進化を続けるスピードスター 「速さは全国でも通用する」

バスケットボール男子 / 八学光星3年

# 川村優生

Yusei Kawamura

### Hiyori Yoneya

よねや・ひより 2005年1月生まれ。八戸市出身。市立多賀台小→同市川中→八学光星3年。ポジションはフォワード。鋭いドライブと正確なシュートが武器のチームの得点源。身長168センチ。好物はグラタン。



## 高校最後の冬に復活 「1試合15得点が目標」

バスケットボール女子／八学光星3年

# 米谷日里

チームの絶対的エースが大けがを乗り越え、高校最後の冬に復活する。今夏の試合中に左足アキレス腱を断裂。10月の全国高校選手権青森県予選は出場を見送ったが、懸命のリハビリを経て回復した。「積極的にリングにアタックする。1試合15得点が目標」。大舞台へ気合十分だ。

東北大会1回戦の第3クォーターだった。ドライブをしようと踏み込んだところ、ガクンと崩れ落ちた。「痛みはなかったけど、立ち上がれなくて」。手術を受けたが、待っていたのは松葉づえと厳しいリハビリ生活。「バスケから離れた」と弱気になった。

それでも、仲間は「絶対に東京(全国大会)に連れて行くからね」と励ましてくれた。それを支えに、リハビリに耐えた。「全国出場が決まった瞬間は、本当にうれしかった」。

多くの支えがあって臨む全国大会。「支えてくれた人への感謝を忘れずに戦い抜く」。持ち味のパワーとシュート力を最大限に発揮する。



バスケットボール男子



八学光星 Hachinohe Gakuin Kosei High School

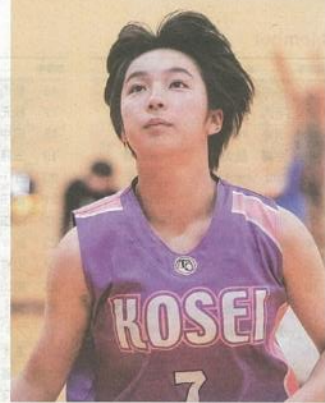
流れるような連携プレーが強み。突破力があるフォワードの古澤然、川村優生の3年生コンビが得点源。司令塔役の成田侅伸は攻守での献身性が光る。春夏通じて9度目の全国大会で意願の初戦突破を目指す。

Member ◎=主将

背番号	氏名	出身中学	背番号	氏名	出身中学
4	◎古澤 然③	埼玉・大井			
5	浅原 杜介③	田舎館			
6	柳谷 葉流②	沖 館			
7	雪田 海児②	沖 館			
8	工藤 光聖③	鶴 田			
9	川村 優生③	五 戸			
10	千葉 徹平③	岩手・琴塚			
11	太田 圭③	古 川			
12	佐々木 剛波③	長 内			
13	鮎田 伊吹①	岩手・矢巾			
14	小田 心人③	八戸東			
15	三浦 悠貴②	白山台			
16	尾崎 空悟①	津 軽			
17	成田 侅伸②	柏			
18	上山 瑠生②	大 館			

年末年始に各地で行われる高校スポーツの全国大会。青森県代表として晴れ舞台に挑むチームの顔触れを紹介する。

チーム紹介



名前はポジション、氏名、出身中学。◎は主将

挑め!  
高校スポーツ  
冬の全国大会

バスケットボール女子



八学光星 Hachinohe Gakuin Kosei High School

全国高校選手権は3年ぶりの出場。ガードの副島紗和、前田さくらを中心に攻撃のリズムをつくり、フォワード米谷日里らが精度の高いシュートでゴールを量産する。粘り強い守備からの速攻で勝機をうかがう。

Member ◎=主将

背番号	氏名	出身中学	背番号	氏名	出身中学
4	◎副島紗和③	隼 上			
5	前田 さくら③	長 春			
6	小笠原幸香③	三本木			
7	米谷 日里③	市 川			
8	藤元 紀季③	田名部			
9	北上 陽菜③	隼 上			
10	長津 まどか③	大 畑			
11	山館 姫菜③	青森北			
12	鎌田 美憂②	造 道			
13	関川 寿音②	東京・石神井西			
14	千葉 雪華②	造 道			
15	越後谷七海②	個			
16	大畑 愛桜②	九 戸			
17	狛守 瑞穂①	白 銀			
18	深澤 京華①	市 川			